

2025年1月27日

[配信枚数3枚]

発信元 滋賀大学広報課

報道関係者 各位

滋賀大学教育学部 退職記念講演会を開催

2025年3月に退職を迎えられる教育学部・藤岡達也教授、穂積俊輔教授および白石恵理子教授の退職記念講演会を下記のとおり開催しますので、是非ご取材ください。

【令和6年度 退職記念講演会】

日時：2025年2月11日（火・祝） 13時00分～15時55分（受付12時30分～）

場所：滋賀大学 大津キャンパス 大・中講義棟 中講義室（大津市平津2丁目5番1号）

[退職教員・演題]

藤岡達也 教授（専門：環境・防災・科学教育）

演題：「総合科学としての環境教育 ―自然環境と人間活動との調和を求めて―」

経歴：2013年に滋賀大学に着任。主に、自然環境と人間活動の関わり、つながりに関する研究に従事し、この追究が理科教育や環境教育、自然災害に関する防災・減災教育などの分野において具現化されてきた。また、長年にわたり、防災教育普及協会理事や日本学術会議・防災学術連体連携委員を務め、これまでにSDGsや防災教育、環境問題に関する著書を数多く執筆している。

穂積俊輔 教授（専門：天体物理学）

演題：「思い出は雪のように」

経歴：1990年、滋賀大学に着任。主に太陽のような恒星が1000億個程度集まった銀河と呼ばれる恒星系の力学進化の研究に従事。研究で必要となるシミュレーションコードを開発し、従来よりも十分な高速化を実現し、銀河の進化の再現やブラックホールによる円盤銀河の破壊をシミュレーションで示した。長年、日本天文学会会員や情報処理学会会員を務める。

白石恵理子 教授（専門：障害児教育）

演題：「障害と人間発達」

経歴：1996年、滋賀大学に着任。主に、子どもや障害のある人の発達の理解や発達保障とその条件に関する研究に従事。多くの事例をもとに検討を重ね、保育・療育や教育に資する発達診断・発達相談のあり方を深め、実践と統合した研究を行ってきた。これまでに、日本特殊教育学会理事や滋賀県人権委員を務める。

●本件に関するお問い合わせ

滋賀大学教育学部総務係

TEL：077-537-7704 E-mail：syomu@edu.shiga-u.ac.jp

退職記念講演会

日時：令和7年2月11日（火・祝）

13:00～15:55

会場：滋賀大学 大津キャンパス

大・中講義棟 中講義室

演題

「総合科学としての環境教育

－自然環境と人間活動との調和を求めて－

藤岡 達也 教授

「思い出は雪のように」

穂積 俊輔 教授

「障害と人間発達」

白石 恵理子 教授

上記のとおり開催されますので、ご来聴方ご案内いたします。

滋賀大学教育学部